

げん

八王子センター元気
TEL&FAX
042-627-9179
八王子市大横町11-35

日頃の活動 素直に表現

「むかし若もの ふれあい作品展」

来場者倍増 六百名超



平成二十二年十二月四日(土)、五日(日)の二日間、いちようホール第一展示室・第二展示室において、八王子センター元気主催による「第二回 むかし若ものふれあい作品展」が開催されました。参加出展施設は昨年から五施設増え、二十六施設となりました。

二回目とあって展示技術にも進歩がみられ、搬入日の三日(金)午後の会場は、昨年よりも華やかな雰囲気になりました。

二日間の来場者は六百名を超え、一時的に混雑する場面も見られました。黒須八王子市長をはじめ、市役所関係の皆様、市会議員の先生方もお見えになりましたが、圧巻は参加施設の利用者様でした。施設スタッフのリードで、お元気な方も車椅子の方もそれなりに、



にぎやかにおしゃべりし、写真を撮り、ご自分の作品はもちろん、他施設の展示も楽しんでおられました。

(柴田)



出展施設の作品を二面、三面に、作品展あれこれを四面に掲載しました。

レベルアップをめざして 『傾聴ボランティア懇談会』開

八王子センター元気の傾聴ボランティア登録活動者は二百名を超え、日頃それぞれの活動現場で、「話し相手」の気持ちに寄り添って、受容と共感を基本にした傾聴で笑顔の輪を広げております。

平成二十二年十一月十二日には、傾聴活動の喜びや悩みを語り合い、情報交換によるレベルアップを目指して、百七名が集う懇談会を開催しました。

日頃の活動を熱く語る経験豊富な先輩の体験談に頷き感動したり、『私の傾聴は役に立ってるのかしら?』と不安な気持ちで始めたが『又来てね、待ってるよ』と握手を求められ少し自信がつかましたと語る新人の嬉しそうな笑顔に、会場から拍手が起きました。傾聴ボランティア養成講座の現

(鹿又)

ハイネス
憩の丘



ローズガーデン
北野



ゆうむ



在宅サービスセンター
石川



あずみ苑
館町



ファミリーイン
堀の内



真秀の里



ファミリー
マイホーム左入



幸楽壱番館



ファミリーデイサー
ビス 清川・宇津木



偕楽園
ホーム



多摩特養老人ホーム



デイサービス
パレモの森



デイサービス
やすらぎの里



八王子
デイサービスセンター
心成苑



城山病院
爽杜・快杜



丘の上
デイサービスセンター



デイサービス
ゆたか



南大沢
ホロス由木



どうむ



ハートランド
ぐらんぱ・ぐらんま



小松原園



デイサービス
うらら



在宅サービスセンター
中野



ふれあい作品展 あれこれ

参加施設

二十六施設がご参加ください、見応えのある充実した作品展となりました。なかには、また八王子センター元気が関わりをもつていない施設もありました。どの施設でも参加できる作品展であることは、大切なことと考えております。「でも希望が多くなったらどうしよう」頭の痛いところです。

入場者

黒須八王子市長をはじめ、関係部署の皆様、議員の先生、そして六百名を超える入場者をお迎えしました。また、今回は八王子ふれあい財団のご助成もいただき、作品展が一步前進した感があります。何よりも、作品展の原点である施設利用者の皆様が、リハビリや心の糧として日々取り組んで下さった作品の展示をご覧になったときの満面の笑顔を

拝見できたことで、昨年二月からのさまざまな活動の疲れが取れ、肩の荷が下りたような気持ちでした。



アンケート

たくさんの方のアンケートのご感想をいただきましたので、抜粋してご紹介いたします。

★日々利用者が見学できるように一週間あると良い、平日も入れてほしい、会場はもう少し広い方が良いなどのご要望もありましたが、

★年間を通じての作品展でもありこの時期が良い、こじんまりしていて見やすく工夫されていてよい、次回も参加したいとのご意見が大半でした。

★作品を多数見ることができ参考になった。大変励みになった。

★初めての参加だったが、多数の事業所を知ることができた。

★外部のたくさんの方に見ただけでは作る機会が、職員だけでは作ることが難しいので、とてもありがたい。

★お金をかけず、捨ててしまおうようなものを使用し、職員ともども案を出し作っています。

★あらゆる施設の作品に感動。ひとり一人が心をこめて作り上げた作品には、人生の重みをしみじみと感じました。今年亡くなった母を思い出しました。

★折り紙や指編みの講習、お土産までいただきました。楽しかったです。等々のご感想をいただきました。

スタッフの活躍

この作品展には、八王子センター元気のスタッフが、搬入・飾り付け手伝いから、搬出まで、約五十名が活動いたしました。他に御厚意でお手伝い下さった方も四名いらっしゃいました。この方々も作品展の意義にやりがいを感じ、熱心に活動してくださいました。講師パフォーマンスも大好評で、大勢の方が手作りを楽しんでおられました。このように八王子センター元気のスタッフのボランティア精神、情熱が、作品展を支えております。

クリスマスツリー

初回の作品展から、入場者全員に、記名した飾りをつクリスマスツリーに飾っていただいております。このツリーは、ある施設の職員の方の、「入場者全員で一つの作品が仕上げられたらいいですね」という言葉から生まれたものです。

今回で四つのツリーが出来ました。ツリーのために受付に人が集中してしまい、次回は工夫が必要ですが、この世に二つとないツリーは、入場者全員の心の輪そのものだと思います。ご自由な手でしっかりと、ゆくりと書かれていた方もいらっしゃると思いました。心打たすで、次回のために作成を開始した利用者様もいらつしやるのか。このような感動を再びと、まだまだ微力な担当者一同ですが、次回もがんばります。

よろしくお願い致します。
(伊藤 涼子)

